

## 会 議 録

|                  |     |                                                                                                                                                                 |  |
|------------------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 附属機関又は<br>会議体の名称 |     | 第5回豊島区みどりの基本計画策定委員会                                                                                                                                             |  |
| 事務局（担当課）         |     | 公園緑地課                                                                                                                                                           |  |
| 開催日時             |     | 令和5年1月27日（金）18時00分～19時30分                                                                                                                                       |  |
| 開催場所             |     | 豊島区役所9F 第二委員会室                                                                                                                                                  |  |
| 議題               |     | 1 報告事項<br>(1) 第4回策定委員会のおさらい（資料1）<br>(2) 前回のご意見を反映した修正箇所<br>(3) パブリックコメントの結果（資料2）<br><br>2 議 題<br>(1) 豊島区みどりの基本計画について（資料3）<br>(2) 概要版（資料4）<br><br>3 その他<br>・連絡事項 |  |
| 公開の<br>可否        | 会議  | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0人                                                      |  |
|                  |     | 非公開・一部非公開の場合は、その理由                                                                                                                                              |  |
|                  | 会議録 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開                                                              |  |
|                  |     | 非公開・一部非公開の場合は、その理由                                                                                                                                              |  |
| 出席者              | 委員  | 学識経験者 東京農業大学 教授 入江 彰昭<br>学識経験者 千葉大学 准教授 竹内 智子<br>関係団体 豊島みどりの会 紫垣 敬子<br>関係団体（企業）西武造園株式会社 沖 三奈絵<br>区民委員 前野 益子<br>区民委員 久崎 諒也<br>区職員 環境清掃部長 橋爪 力<br>(敬称略)           |  |
|                  | その他 |                                                                                                                                                                 |  |
|                  | 事務局 | 豊島区 都市整備部 公園緑地課 片山 裕貴 横田 雅彦 菅井 章<br>株式会社 総合設計研究所 石井 ちはる 池本 加奈子                                                                                                  |  |

# 審 議 経 過

No. 1

会議の結果

## ●主な意見のまとめ（⇒：発言者に対する意見・事務局の回答）

報告事項（第4回策定委員会のおさらい、前回のご意見を反映した資料の修正、パブリックコメントの報告）を事務局から提示し、意見交換を行った。

### ■池袋西口計画について

・豊島区のホームページに池袋駅西口の計画が出ており、この計画の中で触れなくて良いか。（前野委員）

⇒P5に「池袋東口と西口をつなぐウォーカブルなまちづくり」計画について記載している。（事務局）

⇒池袋西口の再開発が今後予定されており、大きな拠点開発になる。東側のグリーン大通りと西側のアゼリア通りのみどりは物理的には駅が分断しているが、豊島区全体で見た場合、一連のみどりの軸としており、西口計画もこの基本計画に則って再開発を進める予定。再開発で生まれる空地についても、みどりの憩いの場として、この計画をもとに繋げていきたいと考えている。（事務局）

### ■雑司ヶ谷霊園について

・先日雑司ヶ谷霊園に行ったところ、みどりの拠点としては殺風景で、学習院大学より緑が少ない印象であった。（前野委員）

⇒現在都立霊園の再整備計画を都が行っている。虫食いにある空いている墓所を平面移動したり、合葬墓地や樹木葬と言われる施設を作って墓地の集約化を図ることで、空地を生み出し、広場を作ったり新たな木を植えるという、公園と霊園が一体化した計画となっている。（事務局）

⇒時期的に落葉樹が多いこともあるが、雑司ヶ谷霊園は歴史的文化資源があり、学習院大学とは異なる良さのある緑を残すことが必要。（事務局）

⇒霊園再生事業を前職でやっていた関係でご説明すると、都では雑司ヶ谷霊園、染井霊園の再生事業によりまばらな空き墓所を集約して広場をつくらせている。使用者に手紙を出して希望者を募り移転していただいている。墓仕舞いや集合墓所に移るなどイメージとしては墓の区画整理を行っている。問題は、古い大木が都ではなく使用者が借りた場所に植えた個人の樹木であることが多く、移転の際、墓石に根が張っていて根を残したままお骨を取り出すことができないため、切らざるを得ない。移転促進のため都で事業を行っているが、区民としては突然大木を切られてしまうため、ご理解いただくのが難しく、大きな問題となっている。（竹内副会長）

### ■みどりの軸について

・P34、35みどりの将来ネットワーク図のみどりの軸について、現況が塗りつぶし、計画が白抜きと別れていて分かりやすい。この軸は街路樹かと思ったが、意外と街路樹が少ないという印象で、軸を決める基準は何か決まっているのか。例えば緑被率何%以上など。（沖委員）

⇒みどりの軸の位置については、みどりの基本計画の上位計画に当たる「豊島区都市づくりビジョン」（令和3年度）で示されている位置づけを踏襲している。（事務局）

⇒緑色の大きな丸は拠点公園で、この公園を中心に緑の広がりを持たせ、連続性をもたせていくことを表現している。みどりの東西軸、南北軸は豊島区のシンボルとなる。特にグリーン大通りは世界の都市の大通りと同様、延長1キロ程度の区の顔であり、西側のアゼリア通りの豊富なみどりと共に東西の軸を作っている。南北軸については新宿区と北区のみどりの基本計画との整合性により位置を決めている。（事務局）

## 会議の結果

### ■参加しやすい仕組み

- ・ QRコード等でボランティア活動などの情報が見られる工夫があってもよかった。（前野委員）
  - ⇒デジタル社会であり、SNS等で活動内容を発信している団体等があればアイデアを活かしていきたい。みどりの基本計画は10年間の方針を示したものであり、書き込めるところではないと思う。（事務局）
  - ⇒区民が参加したいことに対して区としてもなるべくアピールしていきたい。今後ホームページを改訂することによって準備を進めている段階。（事務局）
- ・ 1年に2公園改修していく計画だが、そのスケジュールなどが分かると自分の地域の公園改修にも参加しやすい。（前野委員）
  - ⇒公園改修について、少なくとも1年前に情報をお知らせして、その計画に対して意見を頂けるような方法をとっていきたい。前年度に設計をして次の年に改修をするという2年計画で考えており、その情報も早めに出したいと考えている。（事務局）
  - ⇒区報は一番手近な情報源であり、載せられないか。（前野委員）
  - ⇒広報は区民全体が読むもので、これまでの事例でいうとイケサンパークのような大規模な公園を整備した際は広報に載せた事例はあるが、豊島区の公園は小さな公園が多く、地域性があり、多くの情報の中で区民全体に関わる内容に的を絞って載せているのが現状である。より地域に密着した情報は町会を通じた回覧やホームページを使った手法でお知らせしていきたい。（事務局）

### ■民有地の緑化の指標化

- ・ P47民有地の緑化について、指標化はデータの問題で計測が難しいということかと思う。今回は「検討します」というかたちでまとめているが、今後公開空地等が増える可能性がある中で、成果として緑化計画書の集計などによって示せるものがあるとよい。これからの課題としたい。（竹内副会長）
  - ⇒民有地の緑化が進み、緑被率の向上にはかなり貢献していただいており、指標化できるデータが欲しいと思っているところだが、区の文書保存規定により保存期間が5年間で、過去のデータが把握できていない。規定の見直しを図るべきだとは思っているが、それも踏まえて緑化指導に基づいた指標の検討を行おうとしている。緑化計画の数値を集計すればどのくらい増えているかわかるが、今後の課題とさせていただき、緑被率の向上にどれだけ役立っているのか、我々も興味深い点であり、取組を考えていきたい。（事務局）
  - ⇒緑被率というより緑化率のことかと思う。（入江会長）
  - ⇒緑化率は接道緑化率、屋上緑化率も含まれる。道路沿いにみどりを多く植えていただき、区で行っているウォークアブルな街づくりに向けて、散歩していてみどりが視界に入るように接道部の緑化を推進してるところ。更に、学校や公共施設の改修が進んでおり、接道、壁面、屋上緑化の他に、公共施設の四隅の部分、交差点の部分はいろいろな方向から目に入るところであり、有効に活用しようということで、ポケットパーク化を目指している。そこにシンボルとなる樹木を植えることにより、どこからでも緑が見える仕掛けを行うことを目指している。街路樹、公共施設のみどりをつなげていき、更に民有地の建替による接道緑化をつなげていくことにより、都市計画道路の街路樹だけでなく住宅地の中にみどりが染み渡っていくまちづくりを目指している。（事務局）
  - ⇒接道緑化の長さ、生垣の長さをメーターで指標とする事例が海外にある。（入江会長）

# 審 議 経 過

No. 3

## 会議の結果

⇒条例で接道部の60%を緑化する基準を設けており、計画の届出に対しチェックを行い反映していただいている。（事務局）  
⇒小規模な戸建ての住宅には適用されるか。（紫垣委員）  
⇒小規模な一般的な住宅には適用されない。延べ床面積が用途地域により600㎡・800㎡以上など、一定の規模の建築物に対しての緑化の義務づけとなっている。一般的な住宅で接道部や屋上緑化をした場合は助成を行っている。（事務局）  
⇒戸建ての住宅だと、プランターなどを置いている家はあるが、小さなスペースでもいいので、土があると植物の育ち方も違う。水やりも必要ない。生物多様性にも重要なものであり、そのような指導も積極的にしてほしい。（紫垣委員）  
⇒戸建住宅の方にも是非みどりを植えていっていただきたいと思う。今後更に助成制度を充実していきたい。（事務局）

### ■構成について

・イラストや文字を大きくしたことにより、刷新されてきた印象。（入江会長）  
・とても見やすくなって分かりやすくなったと思う。（竹内副会長）  
・資料編のP94～98に前施策の進捗状況があり、今後の取組としてP99「新たな期間・取組の実現までの期間」の表でどれを重点的に行っていくかをまとめており、どちらかというとP99表の★印と、P94～98ページのうち、これから力を入れていきたいものを目立たせた方が、これからこの計画が進むのだということが分かり、事務局としても公園の活用運営や小規模公園の再整備など、予算化して力を入れたいところかと思う。（竹内副会長）  
⇒P99の表現については重点取り組みがアピールできるような表現、P94～98の前計画の施策で継続性のあるものの表現を工夫して修正したい。（事務局）  
⇒P90ページの後ろにP99ページをつけてはどうか。（竹内副会長）  
⇒重点取組は4章で述べており、資料編ではなく本編にあっても良い。（入江会長）  
⇒検討する。（事務局）  
・33ページの隣接区とのネットワーク図は道路でなく地形を強調した方がよいとのことでこのような形になったが、地形図を使ったことで隣接区とのネットワークが見やすくなったかということ、以前の図の方が他の区とのつながりがより連続的に見えていたので、地形図でなくてもよかったと感じた。（久崎委員）  
・表紙イラストに塗り絵をした。緑が多く書かれてあり、少し色を入れると楽しく、手に取ってみたいと思う。（前野委員）

### ■パブリックコメント報告

・令和4年12月12日～令和5年1月11日にかけてパブリックコメントを行い、5人の方から計12件の意見をいただいた。（事務局より質疑と回答書の説明）  
・よく、常緑樹にしてほしいという意見はあちこちで出るが、落葉樹は夏に日陰をつくってくれて、冬に暖かい日差しを届けてくれるので、それも大事にして、お掃除を楽しんでできるような区民になっていただけたらと思っている。（紫垣委員）  
⇒みどりの文化を楽しめるようになると良い。（入江会長）  
⇒イチョウが秋に紅葉のあと一気に葉が落ちて道路に張り付くので、掃きにくいのだろうと思うが、常緑樹も落葉するものである。（前野委員）

# 審 議 経 過

No. 4

## 会議の結果

- ・関連したところで、ご意見に公園の樹木についてとあるが、区の回答は街路樹のことで回答されている。いま公園工事を施工している中で、公園側に民地の落葉樹の大木が越境しているが、区側の公園に落葉することで清掃業務をやらなければならない、疑問に思っている。民地側からも公園側からもあるというのが問題だと思う。今回施工にあたり承諾を得て切らせていただいているが、このようなことは豊島区では多く、民地に接している公園がたくさんある。今後良くしていくとすると、植える際に樹木を理解していただいて、新しく家を建てる方もこの樹木がどれだけ大きくなるのか、この土壌の範囲でどれだけ大きくなってどれだけメンテナンスが大変なのかが少しでもわかると、5年10年後のトラブルが減ってお互い良いと思う。（沖委員）
  - ⇒公園についてのご意見のコメントの趣旨は、公園の樹木の落ち葉が家の目の前の道路に落ちてしまっているのを近隣の住民さんが掃除していただいております負担になっているとのことで、道路の樹木の落ち葉についても記述している。公園についてコメントを工夫したい。（事務局）
  - ⇒公園をつくる前に1年、2年計画くらいで設計されていて、近隣区民の方も計画に関わっていることは承知している。例えば接道や植栽計画を近隣区民がいる中で、落葉樹を住宅側に寄せないで中央側に配置したり、常緑樹は住宅側でも良い、などの議論があれば、より良い公園ができると思う。（沖委員）
  - ⇒例えばケヤキを植えると、何年かで大木になる。落ち葉が雨樋を塞いだりする。樹木を選ぶことの大切さ、重要性がある。ただ、距離を取ろうにも伸びたり、寄せれば遊ぶ場所が少なくなったりと難しい。（前野委員）
  - ⇒公園が164箇所あると、秋の落ち葉、夏場の雑草に関する近隣からの苦情の電話は大変多い。（事務局）
  - ⇒皆さんのお気持ちもよくわかるが、時期的なものの他に、樹木から恩恵を受けているということをアピールしてお答えいただきたい。（紫垣委員）
  - ⇒暑い時期に歩いていて木陰があればホッとする。（前野委員）

## ■策定委員会の感想など

- ・表紙のイラストは良い。色もつくると明るくなって良いと思う。今日で最後の委員会となるが、委員の皆様が活発で、しかも多面的に意見を言っていたいて、良い委員会に参加できたと思う。ご意見は必ずこの計画に反映されている。改めてこの新しいみどりの基本計画を読み返すと、他に現実的にできそうな事業が思いつかないほど非常に盛りだくさんな内容となっている。（橋爪委員）
- ・事業者側として、皆様の意見がとても刺激的に感じた。施工者側としても区民の方々の思いや、設計図をもらって施工するだけでは分からないことが沢山あったが、色々な計画をされていて、区民の方がとても関心を持っていることが分かる時間だったと思う。委員の意識も高い中で良い意見が言えたか不安もあったが、とても勉強になり、今後の施工の際にも色々な視点を持ってできると思う。（沖委員）
- ・「としまの記憶」をつなぐ会の方より伺った話で、10歳の方にインタビューをして、皆んなみどりが欲しいと言っていたとのこと。SDGsや、環境教育の成果、いのちの森の植樹の影響もあるかと思う。子供達の気持ちに答えられる街づくりをこれからもしてほしい。（紫垣委員）

# 審 議 経 過

No. 5

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議の結果 | <p>・皆様の意見が勉強になった。また、事務局が一つ一つ意見に真摯に応えて改善を積み重ねた結果、良いものができたと思う。豊島区はここ数年、公園みどり分野で他をリードしている。みどりの基本計画がそれを応援するよう、区民は行政における評価が厳しいが、成果があるものをこんなにやっていて良くなっている、区民もそれを応援しているというところで、自信を持ってPRしていきたい。がんばった部分、やりたい部分を強調して、良い方に盛り上がって行ければ良いと思う。（竹内副会長）</p> <p>・皆様とこうして一緒にやれたことをありがたく思う。委員の皆様から貴重なご意見をいただきながらこのみどりの基本計画がつくれたことを嬉しく思い誇りに思う。これが冊子となり多くの区民の目に触れるよう、これが指標となって何かの取組の際、みどりの基本計画に基づいた取組だと分かるよう、PRできると良い。本日をもって豊島区みどりの基本計画策定委員会は終了となる。ありがとうございました。（入江会長）</p> <p>・1年間、本区の計画にご尽力いただき本当にありがとうございました。当初は区の職員のみでスタートしたが、みどりの根幹となる基本的な計画であり多くの皆様のご意見を踏まえて行ったほうが良いということで方針転換し、皆様方にご尽力頂いた。お陰で素晴らしい計画ができたと思っている。区は過去に委員会を開いてみどりの基本計画をつくったことがなく、今回初めて皆様の意見を集約したものとなっており、これまでの歴史を変えるような豊富な内容になった。今後みどりのマニュアルとして、これから先10年の計画としてしっかり取り組みたいと考える。本日頂いたご意見を修正し、2月の都市整備委員会で報告後、製本して皆様へお送りさせていただきたい。HPにも掲載する予定。今後も区の取組にご協力いただけると幸いです。長期に渡りありがとうございました。（事務局）</p> |
|       | 以上                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

|          |                                                                                                                       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 提出された資料等 | <p>資料1 第4回策定委員会でのご意見を踏まえた主な検討事項</p> <p>資料2 パブリックコメントの結果</p> <p>資料3 第5回策定委員会資料</p> <p>・豊島区みどりの基本計画</p> <p>資料4 ・概要版</p> |
| その他      |                                                                                                                       |

